

尚本輸送ノ為貨車一ヲ第一小隊長貨車八ヲ第  
三小隊長ノ指揮下ニ入ラシムベシ  
五第三小隊長ハ自己小隊並ニ第二小隊差出ノ車輛ヲ併セ  
指揮シ第八大隊 第七十九大隊ノ火砲器材貨物ヲ  
北飛行場ニ輸送スベシ  
六各小隊ハ本輸送完了ノ歸途各々分隊ヲ野國中隊新宿  
營地ニ設置第二小隊長ノ指揮下ニ入ラシムベシ  
七予八本三日一四〇。那霸市公會堂ニ於テ被輸送部隊ト  
連絡ノ上輸送貨物ノ卸下地ノ偵察ヲ實施ス

中隊長 小松保男

下達法各先任分隊長ヲ集メ口達筆記

山八三小隊命令 第三五號

小松隊命令

八月廿三日一九四〇  
仲西國民學校

- 一 中隊ハ明十四日一〇。三〇本宿營地ノ撤收ヲ完了シ
- 二 野國ニ移駐セケトス
- 三 指揮班各小隊ハ一一〇。出發準備ヲ完了スベシ
- 三 行軍計画ノ概要
- 仲西ノ收港ノ北谷ノ平安山ノ上ノ野國道ヲ野  
國ニ向ヒ一舉ニ前進セケトス
- 四 伊藤軍曹ハ自動車修理ノ為那霸地方自動  
車工場ニ於テ中隊修理車輛完了迄服務スベシ
- 五 余ハ中隊ノ先頭ニアリテ前進ス

中隊長 小松保男

下達法 指揮班小隊先任分隊長ヲ招致口達筆記

山公三小作命第二六號

小松隊命令

八月十四日一四〇〇 野國

一中隊ハ當分ノ間野國部落附近ニ於テ露營セリトス  
露營衛兵長以下八名ヲ以テ露營地區ノ警戒防衛  
並ニ防諜取締ニ任ズ

晝間ハ特ニ上空ニ對シテ警戒ヲ嚴ニシ夜間ハ盜難火  
災ニ留意スベシ

三敵襲ニ際シテハ喇叭以長音(一秒間吹奏)ヲ連續ス

瓦斯攻毒ニ對シテハ喇叭以ハ瓦斯警報ヲ吹奏ス

四警急集合場ハ各小隊車廠ノ位置トス

五其ノ他内務ニ関シテハ屯營ノ際ニ準ズ

六予ハ野國津嘉山氏宅ニアリ

下達法口達筆記

中隊長

小松保男

山八三服作命第三〇號

服藤隊命令

八月十四日八〇〇  
古賀國民學校

一大隊八野戰倉庫及糧秣交付所勤務

二任セントス

二小松隊長野戰倉庫糧秣交付所勤務

要員トシテ明十五日正午迄ニ兵二〇

名(兵長ニカ合ハ)ヲ兵團經理部ニ差

出シ經理部長ノ指揮ヲ受ケシムベシ

三細部ハ別ニ指示ス



大隊長 服藤照近

下達諸命令受領者招致口達筆記

山三服作命 第三

服藤隊命令

八月十四日 八  
台賢國民學校

一 大隊八月十五日以降當分間那霸ニ  
於テ糧秣交付所追送作業ニ任セントス  
二 小松隊長ハ分隊長以下三口名ヲ明  
十五日ヨリ九ヨリ經理部ニ差出シ前  
項主任將校ノ指揮ヲ受ケシムベシ

大隊長 服藤照近



下達書 受領者招致口達筆記

山三小作命第二七號

小松隊命令

八月十四日二〇三〇 野國

一大隊野戰倉庫及糧秣交付所勤務ニ任ス  
二中隊八服作命第三〇號 第三一號ニ基キ該勤務ニ任セタス  
三野戰倉庫及糧秣交付所勤務要員ト第一小隊長ハ兵  
二〇名(兵長ニヲ含シ)ヲ師團經理部ニ差出シ經理部  
長ノ指示ヲ受ケレバ依ツテ明十五日正午迄ニ到ル  
ベシ給養ハ食ヲ給養、服装個人裝備完備トス  
四第二第三小隊長ハ那霸糧秣交付所、追送作業要  
員トシテ第二小隊長ヨリ分隊長一兵七、第三小隊長ヨリ兵  
十二(兵長ヲ含シ)ヲ小隊隊ノ主計課ヨリ出ズルヲ遣  
將校ノ指示ヲ受ケレバ依テ明十五日〇九〇迄ニ師  
團經理部ニ差出スベシ明日晝食ヨリ師團ノ給養ト

心服装、個人裝備トス

五第三小隊長、第二小隊長差出、分隊長、自己小隊ヨリ  
自動車ノ操縦手助手ヲ以テ〇九〇〇迄ニ大隊長ノ  
所ニ到リ大隊長ト同行道路偵察ニ任ズベシ第二小隊  
長ハ分隊長一ヲ〇八〇〇迄ニ第三小隊長ニ差出シ指示ヲ  
受ケレタヘシ

中隊長 小松保男

下達法、口達筆記

務員トシテ出發

八月廿六日

野 晴

一〇八〇〇朝禮實施 中隊長ヨリ前陸軍大臣離任ノ辭  
ヲ朗讀

二第四次初年兵教育訓練ヲ實施

三全力ヲ與テ終日車輛整備ヲ實施

日々命令

一近藤少尉ハ所要ノ人員貨車ヲ以テ伊保原附近  
ノ道路偵察ヲ實施スベシ

一〇八〇〇朝禮實施

二各小隊毎銃劍術實施

三一六三〇山八三服作命第三十六號受領

四一九〇〇山八三小隊命第二十八號下達

一〇七〇〇中隊長以下六十八名自動車二十七輛那覇  
堆頭ノ滞貨處理ノ急出發

八月廿七日

野 晴

命令受領

命令下達

八月廿八日

野 晴

那覇



八月九日  
那霸

一	野國ニ在リ宿營地ノ警戒ニ諸勤務ニ服ス
日々命令	
陸軍佐官	細田久雄
任 陸軍軍曹 (給三等給 八月一日附)	
陸軍兵長	小山十三久
明十九日〇八〇〇迄釋業整理ノタメ嘉嘉キ内製糖會社ニ到五十五嵐軍曹ノ指示ヲ受クベシ	
主力ハ那覇松山國民學校ニ遷營	
主力ハ前日ニ引續キ滞貨輸送ニ任ス	
〇八〇〇ニ十車輛 埠頭—津賀山 木材輸送	
一九〇〇型二十日〇七〇〇五車輛 第二埠頭—埋	
之地	木材輸送
一部ハ野國ニ在リテ警戒ニ諸勤務ニ服ス	

(船谷長・京藏)

山八三服作命第三六號

### 服 藤部隊命令

八月十七日(一六三〇)  
台野國民學校

- 一 大隊ハ那覇港ニ於ケル滞貨處理ニ任セントス
- 二 高橋隊長小松隊長ハ各々自動車二五輛ヲ以テ明十八日〇八〇〇迄ニ那覇第二埠頭ニ到リ
- 三 第四九兵站地區司令官ノ指揮ニ入ルベシ
- 三 燃料ハ球部隊兵器部ヨリ別途交付セラル
- 四 作業期間ハ八月二十日迄ト豫定スルモ細部ニ關シテハ球部隊主任參謀ノ指示ヲ受ズベシ
- 五 安未見習士官ハ明十八日那覇ニ到リ高橋小松兩隊ノ給養ニ關シ所要ノ處置ヲナシタル後歸隊



スベシ

大隊長 服藤 照 近

下違法複寫交付

六三小作命第ニ八號

小松隊命令

八月十七日一九〇〇

一 大隊八那霸港ニ於ケル荷貨處理ニ任ス

二 中隊三五輛ヲ以テ明十八日〇八〇迄ニ那霸第二埠頭ニ到リ第

四十九兵站地區司令官ノ指示ヲ受ケ荷貨處理ニ任セカトス

三 各小隊八次ノ如ク車輛ヲ準備スベシ

第一小隊 自動貨車 十一輛

第二〃 同 十輛

第三〃 同 五輛

指揮班 指揮官車 一輛

四 尚第一小隊長ハ該車輛中第二三小隊長ノ許ニ夫々五車輛

ヲ殘餘一車輛ヲ給養掛ノ指揮下ニ入ラシムベシ第二小隊長

ハ九三〇迄ニ予ノ許ニ自動貨車ヲ差出スベシ

五 本輸送間ニ於ケル編成次ノ如ク



第一小隊長 八卷少尉 第一分隊長 細田伍長 第二分隊長 高橋伍長  
 第三分隊長 岩崎伍長 第四分隊長 七田軍曹 第五分隊長 長谷川軍曹  
 第二小隊長 近藤少尉 六岩崎中尉 八中隊本隊送開現地ニテリテ殘置隊長トシテ殘置員指  
 揮並ニ擲隊本部ト連絡ニ任スベシ  
 藉擲班長ハ卷小隊長差出ノ自働貨車ヲ以テ速ニ那霸第四十九兵站  
 地區司令官許ニ到リ本隊送開連絡ニ任スベシ細部ニ関シテ別命  
 八各小隊ハ明十八日〇六五〇迄出發準備ヲ完了細部ニ関シテ  
 八別命

中隊長 小松保男

下達法 口達筆記

八月二十日 那霸



命令下達

一 前日ニ引續キ帶貨輸送續行  
 ヲ入ヨリニニ〇〇〇ニ十車輛 第二堆頭一埋之地 木材  
 輸送ノ九〇〇型ニ十日〇七〇〇五車輛 第三堆頭一埋之地  
 糧秣輸送

二 一部ハ宿營地ノ警戒勤務

三 二〇〇〇山八三小隊 命第二十九號下達

四 二四〇〇山八三服 命第九十八號下達

一 〇〇〇〇一ニ〇〇〇間山八三小隊 命第九十九號 其五ノ第四節團ノ

糧秣建築材料並ニ高射砲第八〇大隊ノ隊屬貨物

ヲ運送シタル後野國歸隊

行動車輛二十五車輛 人員六十八名 二回

二 一部ハ高營地ニ在リ警戒並ニ諸勤務ニ服ス

日々命令

陸軍兵長 郷司豊 以下二十名



命令下達

師團糧秣交付所勤務トシテ服務中處本二十日歸隊

ス

命令受領 三二〇〇山八三服作命第三十九號受領

命令下達 四三三〇山八三小作命第三十號下達

八日 一山八三小作命第三十號ニ基テ八〇〇—二〇〇〇間八卷

少尉以下五十五名貨車二十五車輻ヲ以テ那霸—古堅木

杖集積所ニ運來材料ヲ輸送

二中隊長以下十名西原附近ノ地形偵察

三一部八層營地ノ警戒勤務ニ従事

日々命令

一 陸軍上等兵 遠藤 稔

須藤 政義

廣瀬 宗雄

若木 正敏

陸軍上等兵 池澤 輝男

鹿野 太郎

高西 五郎

菊地 實

伊藤 正義

命令 陸軍兵長 (八月十日附)

二 陸軍一等兵 長尾 中次郎

堀江 操

宮永 外一

及川 昇

渡辺 一

秋田 谷 操

陣野 崇吉

植田 勝二



山八三小隊命令第九號

小松隊命令

八月二十日  
那 霸

一中隊ハ小隊命令第七號輸送ヲ本二十日ニ四〇〇ヲ以テ完了ス  
明ニ十日高射砲五十大隊並ニ第二十四師團糧秣輸送ニ任セムトス  
ニ第一小隊ハ自己小隊ヲ以テ高射砲五十大隊ハ輸送ニ  
任スベシ

三第二小隊長ハ自己小隊ヲ以テ第二十四師團糧秣ヲ嘉  
手師團糧秣集積所ニ輸送尚第一回輸送終了後引  
續師團建築木材料ヲ嘉加手師團ニ輸送スベシ

四余ハ〇〇〇現在地出發古堅國民學校第三大隊本部  
ト連絡、爲ニ到ル依 而指揮班長同行スベシ

中隊長 小松保男

陸軍一等兵

黒田正一

同

渡辺一二

同

玉井正一

同

丸岡松五郎

同

阿部新一

命 陸軍上等兵 (八月十日附)

三

陸軍上等兵

嶋海吉次郎

以下二十五名

陸軍兵精勤章ヲ附與

(八月十日附)